

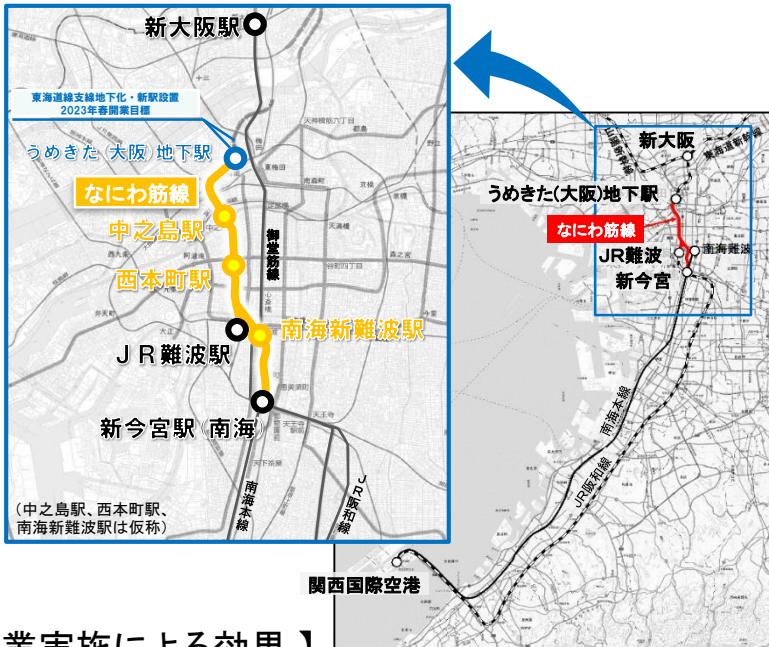
■大阪都心部から関西国際空港へのアクセスを向上させるとともに、並行する路線の混雑緩和等を通じた都市鉄道ネットワークの強化等を図るため、なにわ筋線の整備をおこなう。

【計画区域】なにわ筋線 うめきた(大阪)地下駅※ ～(仮称)西本町駅 ～JR難波駅
～新今宮駅(南海)

【計画期間】2021年(令和3年)3月から2032年(令和14年)3月

(※)JR東海道線支線地下化・新駅設置事業で整備される新駅の呼称

【事業内容】なにわ筋線整備事業



区間	○共同営業区間 うめきた(大阪)地下駅～(仮称)西本町 ○JR営業区間 (仮称)西本町～JR難波 ○南海営業区間 (仮称)西本町～新今宮(南海)
建設延長	複線 約7.2km(地下6.5km、堀割・盛土0.3km、高架0.4km)
設置駅	(仮称)中之島駅、(仮称)西本町駅、(仮称)南海新難波駅
総事業費	約3,300億円
整備手法	償還型上下分離方式
事業の実施主体	整備: 関西高速鉄道株式会社(第三種鉄道事業者)
	運行: 西日本旅客鉄道株式会社(第二種鉄道事業者) 南海電気鉄道株式会社(第二種鉄道事業者)
輸送需要	約24万人/日
開業目標	2031年春予定

【事業実施による効果】

- ① 広域交通ネットワークの拡充(関西国際空港、新幹線新大阪駅へのアクセス改善)
- ② 都市鉄道ネットワークの強化(Osaka Metro御堂筋線の混雑緩和、JR線における運行安定性の確保)
- ③ 沿線拠点(うめきた地区、中之島西部地区、難波・湊町地区、新今宮地区)開発の促進による都市活動の強化及び交流拠点の形成

区間	経路	現在※1	なにわ筋線開業※2
新大阪- 関西国際空港	JR	51分・乗換0回	49分・乗換0回
	南海	60分・乗換1回	50分・乗換0回
大阪(梅田)- 関西国際空港	JR	64分・乗換0回	44分・乗換0回
	南海	54分・乗換1回	45分・乗換0回

※1 最速の場合

※2 現時点での平均所要時間の想定

※2 JR東海道線支線地下化、うめきた(大阪)地下駅開業による効果を含む